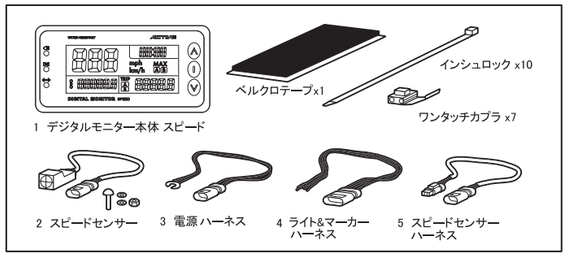
DIGITAL MONITOR SPEED V3

品名 デジタルモニター スピード　Ver.3
品番 1080071　JAN 4538792567259

デジタル表示のスピードモニターです。スピード表示、オドメーター（累積走行距離計）2メモリーのトリップ（区間走行距離）などメーターとしての基本機能のほか、速度警告機能、最高速記録機能、時計表示などの機能も搭載しています。又、バージョン3となった本モデルでは、視認性に優れたネガ液晶の採用や、ボタン操作の見直しなどを行いメーターとしての使いやすさを更に向上させています。



Size	W 89 x H 44.3(47) x T 19.4 mm
作動電圧	8 ～18 VDC
消費電力	平均 50mA（最大120mA）

機 能 説 明

機　能	内　容
スピード表示	0 ～400km/h 【0～250mph】の速度表示が可能
オドメーター	積算走行距離の表示 と 調整
トリップメーター	区間走行距離を2区間分表示可能
ワーニング機能	任意に設定した速度を超えると表示速度が点滅して警告します
最高速メモリー	最高速度を2つまでメモリー可能
時刻表示	24時間表示の時計機能
インジケーター	ニュートラル・ハイビーム・ウインカーと連動

● ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください
● 装着作業前に必ず商品内容をご確認ください

●6Vバッテリー車両・バッテリーレス車両・交流式電装車へは装着できません。

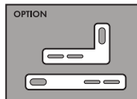
デジタルモニター 取り扱い説明書

リペアパーツ

番号	部品名	部品番号	数量
1	デジタルモニター本体 スピード 本体x1/ベルクロテープx1	1080071-1	1
2	スピードセンサー ボルト M3x12mm/ワッシャー M3/スプリングワッシャー/ナット M3　各1	1080006-7	1
3	電源 ハーネス	1080006-3	1
4	ライト&マーカー ハーネス	1080006-4	1
5	スピードセンサー ハーネス	1080006-5	1
6	簡易フィッティングキットS ベルクロテープx1/ワンタッチカプラx7/インシュロックx10	1080071-2	1

オプションパーツ

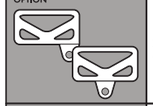
OPTION



スピードセンサーステー
スピードセンサーを車体に取り付けるのに便利な汎用ステー。

タイプ		品番
A	ロングL型	1080014
B	ロングストレート	1080015
C	ショートストレート	1080016
D	ショートL型	1080017

OPTION



デジタルモニターステー
取付け部形状の種類が多いプレートタイプのステー。アルミ製

位置	角度	品番
センター	ストレート	1080008
センター	25度	1080009
サイド	ストレート	1080010
サイド	25度A	1080011
サイド	25度B	1080012

OPTION

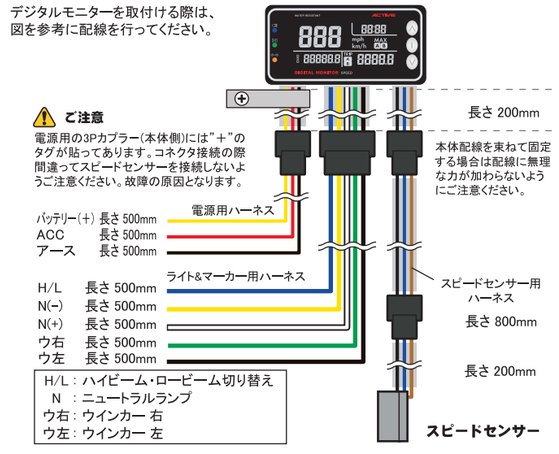
ハンドルメータークランプ TYPE-2/BLACK
プレートタイプと組み合わせて使用するハンドルクランプ。アルミ製 φ22.2
※本製品のみではデジタルモニターの装着はできません。
品番 1080070

OPTION

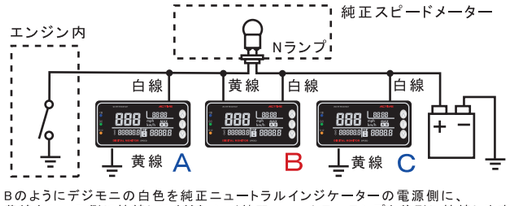
スピードセンサーロングハーネス
スピードセンサーを車体後方へ設置する場合など、付属の配線では長さが足りない場合に、付属の配線の代わりに使用します。 配線長：2000mm
品番 1080032

デジタルモニターの装着

デジタルモニターを取付ける際は、図を参考に配線を行ってください。

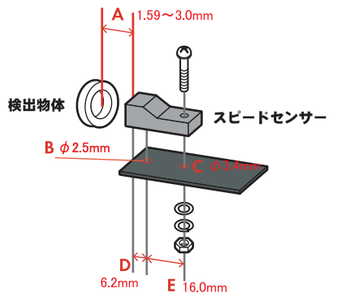


■ニュートラルランプ配線【N+】【N−】の接続位置
ニュートラルスイッチがエンジン内にある車輌の場合



Bのようにデジモニの白色を純正ニュートラルインジケーターの電源側に、黄線をアース側に接続してください。（純正ニュートラルランプと並列に接続します）
A又はCのように接続した場合（アースをボディ等で取った場合）、ニュートラルランプは点灯したままになります。

スピードセンサーの装着



金属名	修正係数
鉄	1.00
ステンレス	約0.79
黄　銅	約0.56
アルミ	約0.53

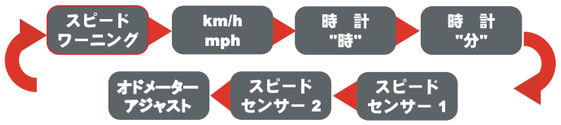
スピードセンサーの取り付けは、ホイールが回転する際に等間隔かつ、連続的に感知が可能なホイール上の金属を検出物体 とし取り付けを行ってください。
また、下記の取り付け条件と注意事項を厳守して取り付けを行ってください。

● ホイール1回転で最低1回の検出が可能な物体を感知対象としてください。
● 検出物体の基準は素材を鉄とし、サイズは20mm x 20mm x T1mmとします。
● センサー本体をイグニッションコイルやプラグコードなど高電圧を発生する部分から100mm以上離してください。
● 走行中にセンサーのコードに無理な力がかからないよう、コードには適切なゆとりをもたせて配線を行ってください。
● センサーと検出物体との距離は3mmを基本とし、検出物体の材質によって距離の微調整を行ってください。各材質の感知に必要な距離は基本距離（3mm）に上記修正係数を乗じた値となります。
● スピードセンサー本体への加工・改造は絶対に行わないでください。
● センサーの検出面に金属粉塵やスパッタなどが付着しないようにご注意ください。
● センサーが検出物体を感知するとスピードセンサー本体のLEDが発光します。この発光を目安にスピードセンサーの取り付け調整を行ってください。
● スピードセンサーの締め付けは必ず0.5Nm以下で行ってください。またセンサーは精密機械のため衝撃など取り扱いにはご注意ください。（いずれも故障の原因となります）
● 車輌の純正スピードセンサーの流用や当社指定センサー以外のセンサーを使用すると、メーター本体の故障につながります。（スピードメーターが作動しなくなります）絶対に使用しないでください。※この原因による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。
● センサーステーの強度不足の場合、走行時の振動によってセンサーが正常に作動せず、異常に高いスピードを表示したり、全く反応せずに0km/hを表示する場合があります。異常表示時にはセンサーステーを一度ご確認ください。

デジタルモニターの初期設定

1. 設定モード　製品を正確にお使いいただくために必ず行ってください

❶を長く押すことで設定モードに、その後 ❶ を短く押すと以下の順で切り替わります。



1-1. スピードワーニングの設定

任意に設定した速度に達するとモニターの速度表示が点滅を開始し、設定速度に達した事をお知らせする機能です。

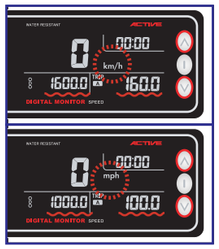
① ボタン ❶ を短押しし、速度表示が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、速度表示を警告させたい値まで調整します。
③ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

ボタン ❷/❸ を長押しすると送り速度が加速します。

1-2. スピード表示単位の設定

スピード表示の単位をkm/h、mphの2タイプより選択することが可能です。また、この表示単位の切り替えを行った場合、オドメーターとトリップメーターの値も同時に切り替えられます。 mph / km/h

① ボタン ❶ を短押しし、スピード表示単位部が点滅を繰す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、表示単位を切り替えます。
③ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

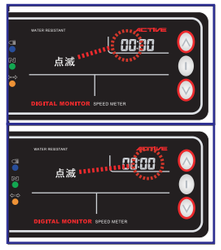


1-3. 時刻の設定

① ボタン ❶ を短押しし、時計表示部（時）が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、時間単位の時刻設定を行います。
③ ボタン ❶ を短押しし、時計表示部（分）が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
④ ボタン ❷/❸ を押し、分単位の時刻設定を行います。
⑤ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

※ *24時間表示の時計機能となります*

ボタン ❷/❸ を長押しすると送り速度が加速します。



1-4 a. スピードセンサー１の設定　センサーポイント数の設定

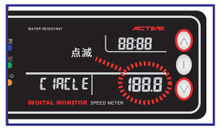
① ボタン ❶ を短押しし、速度表示部が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、表示している数が実際にスピードセンサーが検出するポイントの数量に合うように設定します
③ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

出荷時は "06"（ホイールが1回転する間に決めたポイントが6回センサーを通る）の設定です。

1-4 b. スピードセンサー２の設定　タイヤ外周の設定

① ボタン ❶ を短押しし、オドメーター部が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、表示している数をタイヤ外周の値に合うように設定します。
③ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

出荷時は"188. 8"になっています。
表示単位は cm となります。



ボタン ❷/❸ を長押しすると送り速度が加速します。

1-5. オドメーターのアジャスト

① ボタン ❶ を短押しし、『ODO』表示が点滅を繰り返す設定画面へと切り替えます。
② ボタン ❷/❸ を押し、オドメーターの表示を調整します。
③ ボタン ❶ を短押し、又は長押しすることで別画面への切替えが行われ、同時に設定が保存されます。

ボタン ❷/❸ を長押しすると送り速度が加速します。

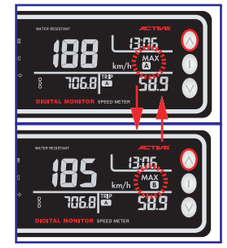
デジタルモニターの操作

2. モニターモード

2-1. 最高速メモリーの表示

リセット時点を起点として現在までの最高速度を"A"と"B"で同時に記録します。またそれぞれのメモリーは任意でリセット可能です。 MAX A B

① ボタン ❷ の短押しで、『メモリーAの最高速度』が表示されます。
② ボタン ❷ の短押しで、『メモリーAの最高速度』と『メモリーBの最高速度』の表示切替が可能です。
③ 最後の操作から５秒経過するか ❷ を短尾しする事で自動的にモニターモードへ戻ります。



2-2. 最高速メモリーのリセット

① ボタン ❷ の短押しで、『メモリーAの最高速度』が表示されます。 MAX MAX
② ボタン ❷ の短押しで、A 又は B を切り替え、リセットしたいメモリーを表示させます。
③ ボタン ❷ の長押しすることで表示中のメモリーがリセットされます。
④ 最後の操作から５秒経過すると自動的にモニターモードへ戻ります。

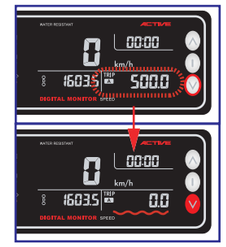
2-3. 区間走行距離（トリップ）の切替

区間走行距離を"A"と"B"で同時に記録します。またそれぞれのメモリーは任意でリセットできます。リセット時点を起点に再び区間走行距離を計測します。 TRIP A B

① ボタン ❸ の短押しで、『トリップA』A と『トリップB』TRIP B の表示切替が可能です。

2-4. 区間走行距離（トリップ）のリセット

① ボタン ❸ の短押しで、『トリップA』又は『トリップB』を切り替え、リセットしたいトリップを表示させます。
② ボタン ❸ を長押しすることで表示中のメモリーがリセットされます。
③ 最後の操作から５秒経過するか ❷ を短尾しする事で自動的にモニターモードへ戻ります。



株式会社 アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　URL www.acv.co.jp

v3/09J08

MADE IN TAIWAN

！！装着前にご確認下さい。！！　同封の保証書に【ご購入店】及び【ご購入日】の証明印を必ずいただいてください。捺印の無い保証書では製品保証をお受けいたしておりません。ご注意下さい。